

# 睡眠時無呼吸検査(簡易型)

SpO<sub>2</sub> センサーにて気流の停止、減弱に伴う酸素飽和濃度の変動、脈拍を測定しています。口鼻カニューラにて、無呼吸、低呼吸、いびきの検出をしています。気流の解析結果と SpO<sub>2</sub> 解析結果がともに得られることにより総合的に判定されます。

## SpO<sub>2</sub>センサー装着



1. 指に装着する前に酒精綿にてきれいに汚れを取って下さい。
2. 装着する指はいつでも良いのですが、なるべく一番フィットする指にお願いします。
3. SpO<sub>2</sub> は95%以上になっていることを確認して下さい。95%以下の場合  
は装着不良です。

(普段から低い方は普段の値になるようにお願いします。)

4. 指に装着しましたら、絆創膏でしっかりと固定して下さい。
5. 夜中に外れていることに気づきましたら、どの指でも良いので、再装着して下さい。

機械の電源はそのままで大丈夫です。ON/OFF はしないで下さい。

## □鼻カニューラの装着



1. カニューラ装着前に絆創膏を張る部位を酒精綿で拭き、皮脂を取って下さい。
2. カニューラ装着後に絆創膏を6箇所貼り、固定して下さい。
3. 固定箇所は、左右の小鼻の側、頬、首です。
4. チューブが浮かないように、特に小鼻の側はしっかり固定して下さい。

## その他

夜中に SpO<sub>2</sub> センサー、カニューラの外れを認めた時は、再装着をお願いします。その場合、機械の電源はそのままでお願いします。ON/OFF はしないで下さい。

# PSG 検査

PSG 検査は、夜間一泊して行なう検査です。睡眠中の呼吸の状態、覚醒の判定と睡眠の深さ、血液中の酸素飽和度、心電図、いびきの有無を測定するため、たくさんの電極やセンサーをつけて眠っていただきますが、痛みを伴う検査ではありません。

たくさんの電極やセンサーを装着して寝てもらいますが、夜間トイレに行けるよう、寝返りを打てるよう、動けるように装着しています。

## 電極装着完成図



✦ おやすみの際、コードが邪魔にならないようにテープでとめます。